

重要情報シート（個別商品編）

作成月：2025年9月

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	楽天・日本株3.8倍ベアIII
組成会社（運用会社）	楽天投信投資顧問株式会社
販売委託元	楽天投信投資顧問株式会社
金融商品の目的・機能	当ファンドは、わが国の株価指数を対象とした先物取引（以下「株価指数先物取引」といいます。）を積極的に活用することで、日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動きに対して概ね3.8倍程度反対となることを目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、レバレッジ倍率に比した高リスク商品（日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動きに対して概ね3.8倍程度反対となることを目指して運用）であり、初心者向けの商品ではありません。また、保有する期間が長くなった場合、基準価額が株式市場より下振れする可能性が高くなることへの十分な理解が必要です。・短期間の取引による売買差益の獲得を目的とする投資家のご投資を想定しております。・この商品は、大きく元本割れするリスクを許容する投資家向けです。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問例）

① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

## 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容 ※右記に限定されるものではありません。	<p>■運用資産の市場価格の変動により、以下のようなリスクがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・株価変動リスク：株式市場が上昇するリスク。本商品は、株式市場の値動きに対して概ね3.8倍程度反対となることを目指して運用するため、原資産の市場価格の変動幅よりも損益の変動が大きくなります。</li><li>・金利変動リスク：金利上昇により債券価格が下落するリスク</li><li>・流動性リスク：投資資産の流動性が低下することで期待する価格で売買ができないことによる下落のリスク</li></ul> <p>■投資先の破綻や債務不履行により有価証券の価格が下落する信用リスクがあります。</p> <p>※損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」の項目に記載しています。</p>
〔参考〕過去1年間の収益率（市場価格ベース）	運用期間が1年に満たないため、表示しておりません。
〔参考〕過去5年間の収益率（市場価格ベース）	運用期間が1年に満たないため、表示しておりません。
交付目論見書参照箇所（リスクと運用実績）	損失リスクの内容および運用実績の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、「運用実績」の項目に記載しています。

※ 損失リスクの内容の詳細は上場有価証券等書面に記載しています。

（質問例）

④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

## 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	0円
継続的に支払う費用（信託報酬など）	信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率。信託報酬率は年 1.243％（税抜 1.13％）。また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません（2025年9月末現在）
交付目論見書参照箇所（費用）	上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

※ 購入時に支払う費用は上場有価証券等書面に記載しています。

（質問例）

⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

#### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

償還期限	当ファンドの償還日は2026年9月14日です。ただし、一定の条件により信託期間を延長または繰上償還する場合があります。
解約時手数料等	ありません。
解約の制限事項	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込みには制限を設ける場合があります。
交付目論見書参照箇所 （換金・解約の条件）	詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

※ 本商品を換金する場合、一般的には、金融商品取引業者等を通じて、取引所市場で売却することになります。

※ 売却時に支払う費用は、上場有価証券等書面に記載しています。

（質問例）

⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

#### 5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

お客様がこの商品を保有している期間中、信託報酬のうち販売会社分として年率0.33%（税込）の手数料をいただきます。これはお客様の口座管理や各種報告書等の情報提供に係る対価です。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページ「お客様本位の業務運営に関する基本方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

（URL）

<https://www.click-sec.com/corp/info/fiduciary/>

（質問例）

⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

※ 本シート最後の「お問い合わせ先」に、上記質問例への回答例を記載した「よくあるご質問」ページへのURLを掲載しています。

#### 6. 租税の概要（NISA、つみたて NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	配当所得として課税 収益分配金に対して 20.315%
売却時及び償還時	所得税、復興特別所得税 及び地方税	譲渡所得として課税 売却時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

※ 上記は個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

※ 課税上は株式投資信託として取扱われます

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

## 7. その他参考情報

販売会社（当社）が作成した「上場有価証券等書面」  
（リンク先の「上場有価証券等書面」の最新版をご参照ください。）

（URL）

<https://www.click-sec.com/corp/guide/regulations/>

組成会社が作成した「目論見書」  
（リンク先から当商品名をクリックし、遷移先から当商品の「目論見書」をご参照ください。）

（URL）

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。

## 8. お問い合わせ先

GMOクリック証券株式会社    コールセンター

（URL）

<https://www.click-sec.com/corp/support/inquiry/#call>

GMOクリック証券 よくあるご質問

[重要情報シート（上場レバレッジ・インバース型ETF・ETN）](#)

## 9. 参考情報

インデックスの使用に係るヘッジ文  
言

該当なし